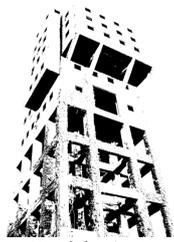


立坑 やぐら通信



推薦産業遺産認定証

「志免立坑櫓」

産業考古学会が

推薦産業遺産に

認定する

5月28日に横須賀市で開催された「産業考古学会」において、学会の「推薦産業遺産」に認定され、志免町、中牟田教育長が認定書を授与し挨拶をされました。

今年度は「志免立坑櫓」と岩手県八幡平市の「旧松尾鉱山の硫黄産業資料群」福岡県飯塚市の「旧伊藤伝右衛門邸」の3カ所が認定。立坑櫓の認定理由は、戦前期ドイツ・ハンマーコフ型ラインディングタワー式志免鉱業所立坑櫓は世界最古最大の産業遺産である。

産業考古学会推薦産業遺産とは(抜粋)……とかく無視されがちな産業遺産に正しい評価を与えて世間に注目させ、また所有者をはじめ関係者に、その重要性をあらためて認識頂く事を目的としているもの。

全国の会員から寄せられる「推薦候補」の産業遺産を学会が審査し毎年総会で発表。1985年を第1次として2005年度までに認定された「推薦産業遺産」は全国で71件。永年にわたり「志免立坑櫓」を愛しそして保存のために「ご尽力頂きました多くの皆様」に感謝申し上げます。特に、代表推薦人の北海道産業考古学会会長の山田大隆先生、地元で大変ご支援頂いた九州産業考古学会の木元会長始め九州学会の皆様、本当にありがとうございます。(西日本新聞W受賞掲載)



受賞会場にて左より 山田・中牟田・木元・古庄事務局長



産業考古学会の風景

ボタ山登山会 開催
70名の皆さんが
大感激
4月23日、雨で延期をしていたボタ山登山を開催しました。2日前に理事で登山道と頂上の整備をしたのに前日は雨。開催を心配しましたが皆の願いが晴れを呼んでくれました。
周辺市町全てから参加があり、小学生・中学生そして働いていたお年寄りの方、本当に多くの方が参加されました。頂上は360度の大パノラマ



立坑櫓下・出発前の説明



2日前、ボタ山頂上の草刈作業



中学校の先生と子供たちも大感激でした



説明後昼食



で粕屋郡中南部はもちろん遠く福岡タワーも望め、そのスケールを体感した子供たちは「プウ干や展望台など大きな夢を語っていました。都市圏の真ん中の山。利用をしっかりと考えましょう」

志免町臨時議会で

立坑櫓安全フェンス

工事費 採択される

4月25日に開催された志免町臨時議会において立坑櫓安全対策工事関係の補正予算100万円が賛成12人、反対5人で採択されました。議会は「見守り保存」を容認したということです。

支援の輪が

広がっています

「志免立坑櫓」関連の新聞報道が頻りに掲載されています。それほど注目されていると言ったことです。先日は写真家・北島氏の志免鉱業所写真展が大きく紹介されていました。

また「活かす会」のホームページには全国から保存への激励の声、リンクの要請が寄せられています。ぜひ「活かす会」のホームページを覗いてください。そして全国の人と「志免立坑櫓」を語りましょう。

【今後の予定】

- 遊学アイランド九州と九州伝承遺産ネットワークシンポジウム：7月25日 (九州国立博物館)
- 本会総会・シンポジウム：7月30日 (志免・シーメイト)
- 志免鉱業所まつり(仮)：10月14日 (志免・シーメイト)
- 立坑櫓・ボタ山周辺

毎年、志免鉱業所の元従業員とご家族の方々と開催されている「志免鉱業所殉職者慰霊祭」の運営を本会がお手伝いしこれを中心とした「志免鉱業所まつり(仮)」を地域の祭典として開催します。「協力をお願いします」